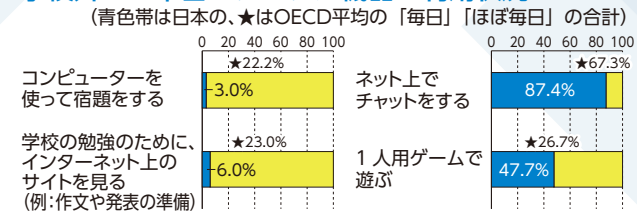


特集 \ GIGAスクール構想 / 広がる学びの世界

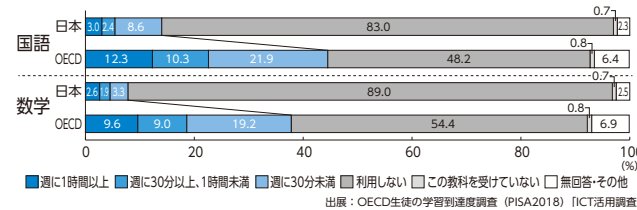
GIGAスクール構想がスタートして1年が経過しました。今月の特集は、新しい環境で教え学ぶ、先生や子どもたちの教育現場をご紹介します。

世界から遅れていた日本の学校でのICT利活用
世界の先進国38か国が加盟する国際機関「OECD」の学習到達度調査（PISA2018）によると、日本の学校の授業におけるデジタル機器の使用時間は、加盟国の中で最下位となっています。
また、学校以外でICT（情報通信技術）を利用した学習は、平均以下となっています。（グラフ参照）

学校外での平日のデジタル機器の利用状況



1週間のうち、教室の授業でデジタル機器を利用する時間



情報を活かす力を育て
ICTの活用が進む現在、必要な情報が正しいかを判断したり、情報を上手に活用・発信したりする能力が重要となっています。教育現場では、情報活用能力が言語能力と同様に「学習の基盤となる素質・能力」と捉えられています。
そんな中、スタートしたGIGAスクール構想。多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人ひとりに個別最適化され、創造性を育てることができる教育ICT環境を目指すその取り組みは勝山市でも進んでいます。

勝山市の教育ICT環境

子どもたち一人ひとりへの対応や創造性を育む教育を実施

各小中学校では、それぞれの学校の状況に合わせた、クロームブックを活用した教育が行われています。

詳しくは次のページでご紹介！

小中学校に通う子どもたちに1人1台の端末を整備

勝山市では、クロームブック(Chromebook)を子どもたちに1人1台整備しました。

整備したクロームブックは、どこでもインターネットに繋がり、学習をサポートするアプリ（ロイロノート、クラスルームなど）も使えます。

試行錯誤の繰り返しですが、子どもたちの思考力や表現力を磨き、仲間づくりをサポートする手段として活用できるよう日々取り組んでいます。（子どもたちの呑み込みの早さには驚きです！）

鹿谷小学校 教諭 辻 さと子さん

GIGAスクール構想により、一人一台端末環境が普通となりました。タブレット端末は特別な機器ではなく、気軽に使える「文房具」です。児童生徒は、鉛筆を短くなるまでたくさん使いながら賢くなっていくもの。タブレット端末だって同じです。
各学校では今、タブレット端末の様々な活用を試みています。合わせて、情報モラルに関する学習や指導も重視しています。



視聴覚部会 会長 北川 善樹さん (鹿谷小学校 校長)

GIGA=Global and Innovation Gateway for All の略 (すべての子どもたちにグローバルで革新的な入り口を)

「第6次勝山市総合計画(骨子案)」ご意見を募集します！

市民の皆さまよりいただいたご意見・ご提案を踏まえ、「第6次勝山市総合計画の骨子(案)」を作成しました。骨子(案)について皆さまからのご意見をお待ちしています。
※ご意見は郵送またはメール(kikaku@city.katsuyama.lg.jp)にて受け付け中です
閩未来創造課(市役所2階) ☎88-1115



詳細はこちら



SDGsの目標も関連付けて推進



総合計画の構成について
第6次勝山市総合計画は「10年後のまちの姿」、「基本的な考え方」、「政策目標」の3つで構成します。また、政策を推進するための計画として、市が策定する各個別計画を位置付け、各政策目標には、SDGs（持続可能な開発目標）の17の目標を関連付け推進していきます。

10年後のまちの姿

キャッチフレーズ(案)

「わいわい わくわく 安全安心のまち かつやま」

【わいわい】 性別や年齢などにとらわれないこと、それぞれの立場や役割の中でまちづくりに参加できる	【わくわく】 誰もが「やりたいこと」にチャレンジできることでまちに楽しさと活力があふれる環境を整える	【安全安心のまち】 子育て、教育、福祉、健康、産業、市民生活、地域活動等を守り支えるまちづくりを進めることで、暮らしに安全と安心が実感できる
--	--	--

基本的な考え方(案)

すべての政策を進める上で、基本となる考え方

- ① 10年後の人口構成を踏まえた対応
- ② 性別、年齢などにとらわれない多くの人の参画
- ③ デジタル技術の積極的な活用
- ④ 効率的で利便性の高い行財政運営

政策目標(案)

2つの「創る」と4つの「守る」

- 「創る」**▶ 地域の未来を創る(まちづくり活動への支援、地域コミュニティの仕組みづくり など) まちの楽しさを創る(チャレンジできる仕組みづくり、交流人口の創出 など)
- 「守る」**▶ 子育て・教育(結婚から子育てまでの支援、芸術・文化、学びへの支援 など) 福祉・健康(健康づくりへの支援、地域で安心して暮らせる環境づくり など) 産業・経済(農林水産業の経営基盤等の確立、地域経済の活性化 など) 防災・生活環境(地域防災、防犯対策などの強化、持続可能な環境づくり など)